

先人たちの 知恵の宝庫



9月19日は「敬老の日」です。

「多年にわたり社会に貢献してきた老人を敬愛し、長寿を祝う」ことを趣旨としています。

人生の先輩たちによる
経験の蓄積、創意工夫は、
多くの優れた技術を生み出しました。

私たちの現代の便利な暮らしも、先人たちの知恵の賜物と言える
のではないのでしょうか。



- ◆『図説 面白くてためになる！ 日本のしきたり
意外な由来から正しい作法まで』
永田美穂／監修 PHP 研究所 2012 年



日本のしきたり、と一口に言っても
隣近所との付き合いから、縁起の良し悪し、
春夏秋冬の年中行事、
慶弔の儀式、数字にみる験担ぎ、
日常生活におけるタブー（禁忌）にいたるまで
あらゆる方面にわたります。

それらが生まれた背景には、人々の試行錯誤の中で重ねられて
きた数々の工夫がありました。



◆ 『レンズが撮らえた 幕末維新の日本』

高橋則英／監修 山川出版社 2017年



多くの先人たちの努力で
モノクロ写真の技術しかなかった時代に、日本画・水彩画等の
絵具で美しい着色がなされた「手彩色写真」が登場し、
ありのままを写しだそうとしました。
歴史上の有名人だけではなく、一般の人々の時代を感じさせる
生活の様子を見ることができます。

◆ 『難読漢字の奥義書』

円満字二郎／著 草思社 2021年

難読漢字の読み方の背景にある物語が紹介され、
奥深い漢字の世界に参加することができます。



びゃん



たいと

◆ 『戦国おもてなし時代 信長・秀吉の接待術』

金子拓／著 淡交社 2017年

織田信長や豊臣秀吉などの、戦国時代の権力者たちが
旅人や巡礼者たちを、どうやってもてなしたか、
古い資料、屏風や絵巻から紐解きます。



◆ 『少しの工夫で美味しくなる おうち簡単パスタ』

公益社団法人さいたま観光国際協会 2018年

さいたま市がスパゲッティの支出額・購入量で全国1位
(平成27～29年平均支出金額)でした。

手軽なレシピで美味しさのコツ、雑学・豆知識まで掲載しています。



編集・発行：さいたま市立与野図書館

さいたま市中央区下落合 5-11-11

TEL 048-853-7816 FAX 048-857-1946

2022年(令和4)9月発行